

# にじの便り

2020.11月発行(第17号)

編集責任者：堀口徹

年4回発行

(6月・8月・10月・1月)

介護老人保健施設 にじの丘足柄 〒250-0113 南足柄市岩原 699  
電話 0465-70-2222 メールアドレス rainbows@kiyoukai.jp

## 私達だからできること 昨日よりも元気な明日を

### 【にじの丘足柄 相談室】

相談室は、入所・短期入所(ショート)・通所リハビリの相談等の窓口です。相談室では、支援相談員が皆さまからのご相談に対応しております。

お気軽にご相談下さい。



相談室科長  
石田敬子

介護老人保健施設の役割である在宅復帰の支援等に積極的に取り組み、2020年11月1日より在宅復帰・在宅支援機能が老健では最も評価の高いと認められた超強化型の施設となりました。専門職を中心とした職員体制と多職種連携に力を入れ、在宅復帰、日常ケアの充実に努めています。また、退所後も在宅生活の継続と介護負担軽減等を目的に短期入所(ショート)・通所リハビリ・訪問リハビリを通して支援してまいります。

#### 【お知らせ】

- ◎コロナ感染防止対策に関し、皆様のご協力に深く感謝しております。残念ながらコロナ感染は拡大の一途で、インフルエンザの時期に突入し、尚一層の防疫が必要です。施設は現状での入館禁止を解除する予定はございません。自動扉越しの面会も厳しい季節となりますので、リモート面会等をご利用頂きたくお願い申し上げます。
- ◎お洋服の取り違えが発生しております。申し訳ございませんが、ご利用者様のお洋服には、必ず記名をお願い致します。



# にじの丘足柄 秋まつり

※写真の掲載については、ご本人様に承諾を頂いております。



## 【編集後記】

コロナ禍の厳しい状況の中ではありますが、秋祭りでのご利用者様の楽しそうなお姿や笑顔に職員も大変癒されることが出来ました。少しでも雰囲気がお伝えできていたら幸いです。今年もあと一ヶ月あまりとなりました。体調にはお気をつけて良い年の瀬をお迎え下さい。

【広報】 相談室：石塚 総務課：児玉・新田

## 介護老人保健施設 にじの丘足柄

### ～老人性難聴について～

ご高齢になり、「耳の聴こえが悪くなった」と感じたり、身近な方の「聴こえが悪くなつた」と印象を受けたことはありませんか？これは、耳の中にある“耳小骨”と呼ばれる、音を伝達する骨の動きが老化に伴い悪くなつてしまつた事が原因で、「老人性難聴」と呼ばれるものです。



現在、介護予防の分野でも注目されており、コミュニケーション困難により、外出や他者との関りが少なくなる事によって、外出不足に伴う運動機能の低下や認知症進行の原因の一つとして考えられており、補聴器の装用が大切なことを日本耳鼻咽喉科学会でも提言されています。

「老人性難聴」では、特に高い音の聴こえに影響が出て、音としては聴こえますが、コミュニケーション場面などで相手の方の言葉が明瞭に聴こえなくなるといった症状が出てしまいます。老化現象の一つですので、薬や手術等で改善することは困難なことが多く、補聴器の装用を勧められることがあります。次回は、補聴器の種類・特徴や購入方法について簡単にお話しさせて頂きます。

言語聴覚士 船橋 庄司

ご不明な点・ご質問等がございましたら  
お気軽にご相談下さい。

電話 0465-70-2222

